

「郊外部における市民交流空間の在り方検討に係る調査業務」に対する質問と回答について

1

（質問）特記仕様書1（1）ア「委託者が定める前提条件を踏まえ」とありますが、現時点で定められている前提条件を可能な範囲で教えてください。

（回答）例えば、調査対象地において施設整備を行うとした場合の施設規模や利活用のイメージ等を指定することを考えています。ただし、現時点では対象地を確定していないため、それ以外の条件については明確にお答えできません。

また、手法としては、市有地を貸し付けて整備する場合を想定しており、その想定を基本としたアンケート調査を実施していただく考えですが、その他に実現可能性のある整備手法が無いかについては、受託者側からのご提案もいただいたうえで整理したいと考えています。

2

（質問）「対象地については、委託者が別途検討のうえ決定する」とありますが、事業候補地の数と場所について、現時点で想定されている内容を可能な範囲で教えてください。

（質問）市場調査の対象地について、委託者が別途検討の上決定するとありますが、対象地は何か所となる予定でしょうか。

（回答）調査対象の候補地については、現在、第2次札幌市都市計画マスタープランに定める住宅市街地区区分において郊外住宅地に位置付けている区域及びその周辺に位置する本市所有地の中から選定を行っているところです。

実際に市場調査を行っていただく対象地は、1カ所となります。

3

（質問）「市場調査は、15社程度にアンケートを実施する」とありますが、調査対象の選定について、事業者等の条件があれば教えてください。（例えば、業種や地元事業者または支店を有している等）

（回答）業務の目的にも記載のとおり、郊外部においては、都心や拠点等と比較して事業採算性の確保が難しい場合が多いと考えられることから、選定した調査対象地の地域性や規模等を踏まえ、受託者の知見に基づくご提案をいただきながら、実現可能性のある業種等を選定したいと考えています。したがって、例えば、地元ゆかりのある事業者等の参画により、事業の実現可能性が高まる場合などが想定される可能性はあると認識しているものの、現時点で明確な業種等の条件を確定してはいません。